

# 連合熊本推薦 第20回統一地方選挙立候補予定者

連合熊本は、今年4月に実施される第20回統一地方選挙において、下記の候補予定者の推薦を決定しています。

なお、同一選挙区に複数の候補者がある場合は、構成組織（産別）ごとに支援候補者を割り振っていますので、所属の構成組織または地域協議会にお問い合わせください。

## 【各議会議員選挙投票日】

熊本県、熊本市：4月9日(日)  
人吉市、合志市：4月23日(日)  
水俣市、菊陽町：4月23日(日)

熊本県議会議員選挙  
1区(中央・東・北)



西聖一  
現職4期

熊本県議会議員選挙  
1区(中央・東・北)



岩田とも子  
現職2期

熊本県議会議員選挙  
2区(西・南)



鎌田聰  
現職6期

熊本県議会議員選挙  
八代郡市



幸村香代子  
新人

熊本県議会議員選挙  
東区



熊本県議会議員選挙  
東区

熊本市議会議員選挙  
中央区



上田よしひろ  
現職4期

熊本市議会議員選挙  
中央区



村上ひろし  
現職5期

熊本市議会議員選挙  
東区



田上たつや  
現職3期

熊本市議会議員選挙  
東区



山内勝志  
現職1期

熊本市議会議員選挙  
北区



福永洋一  
現職3期

熊本市議会議員選挙  
北区



吉村けんじ  
現職1期

熊本市議会議員選挙  
西区



島津てつや  
現職1期

熊本市議会議員選挙  
南区



西岡誠也  
現職3期

人吉市議会議員選挙



宮崎たもつ  
現職3期

人吉市議会議員選挙



池田よしたか  
現職1期

合志市議会議員選挙



さいとう正昭  
現職2期

水俣市議会議員選挙



藤本寿子  
現職4期

水俣市議会議員選挙



杉迫かずき  
現職1期

菊陽町議会議員選挙



上田しげまさ  
現職6期

菊陽町議会議員選挙



馬場こうせい  
新人

## 編集後記

労使セミナーでは、春闘の基本的な方向性に労使の考え方で大きな違いがないことを確認できました。講演では、経営が考えている新しい視点をいくつか学びました。その一つは「エンゲージメント」という概念です。当日の資料によるとエンゲージメントとは「働き手にとって、組織目標の達成と働き手自らの成長の方向性が一致することによる組織に貢献する意欲、姿勢を表す概念（※若干端折ってます）」とあります。企業の理念に働き手が共感しなければ、せっかくの人材がすぐに退職してしまうし、生産性も上がらないということのようです。このことは企業にとって切実なテーマだと思いますが、働き甲斐は我々働く側にとって重要なことだと思います。労使双方が幸せになる「エンゲージメント」が広がってほしいと思いました。

(Talk to me)

## Topics

RENGO KUMAMOTO

### 友達になってください

連合のLINE公式アカウントが更新され、メニューも一新されました。連合の様々な情報へアクセスできるようになりましたので、下記のQRコードから是非友達登録してください。



連合LINE公式アカウントQRコード

### 今後の主なスケジュール

- |            |   |
|------------|---|
| 2月13日～3月3日 | 連合熊本キャラバン行動（県内一円）                             |
| 3月3日       | 連合熊本「2023春季生活闘争勝利・統一地方選挙勝利3.3総決起集会」           |
| 4日         | 連合熊本第4回女性委員会幹事会                               |
| 5日         | 38国際女性デー熊本行動「2023春季生活闘争勝利」連合熊本第30回産別・地協対抗駅伝大会 |
| 18日        | 連合熊本第2回青年委員会幹事会                               |
| 24日        | 連合熊本第18回執行委員会                                 |
| 27日        | 連合熊本第2回中小地場共闘センター会議                           |
| 31日        | 熊本県・市議会議員選挙告示                                 |



連合

連合 熊本  
3811 情報

## 2023春季生活闘争九プロ推進会議・開始宣言集会 春闘の開始を宣言！

九州沖縄から70名が参加し、  
熊本駅前で集会を開催！

した。

連合九州ブロック連絡会の2023春季生活闘争推進会議が、1月31日に九州労働金庫熊本駅前支店会議室で開催され、連合熊本からは、中小労組対策委員会からの9名と、産別代表の28名が参加しました。これは、連合九州ブロックに加盟する九州沖縄の地方連合会の春季生活闘争担当者が集まり、春季生活闘争における各県の取り組みの情報交換や、連合方針などについて理解を深める会議となっており、今年は熊本での開催となりました。今年の会議は、JAM本部の安河内会長を講師に迎え、今次春闘の意義や、産別JAMとしての取り組みなどについて講演を頂いたのち、恒例の各県の取り組みについての情報交換を実施しま



講演頂いたJAM本部の安河内会長



九州沖縄から総勢70名が参加

スタンスとしています。さらに、日本企業の99.7%が中小企業であることから、この中小企業の賃上げ実現が重要であり、そのためにも、取引の適正化と価格転嫁など、賃上げできる環境の整備を今次闘争のポイントとしています。また、2023春季生活闘争は、原則2月末までにすべての組合が要求書を提出し、第一先行組合の回答ゾーンとして、3月13日～3月17日を設定していくこととしています。

この集会の模様は、熊日新聞の朝刊掲載の他に、テレビ局2社でもニュースとして放映され、この取り組みを社会へアピールすることもできました。連合熊本公式SNSもぜひチェックをお願いします。



九州ブロック藤田代表幹事



集会参加の組合員と報道陣



2023春闘の開始を宣言する猿渡副事務局長

友田会長による団結ガンバロー三唱

## 県内キャラバン（連合緊急アクションで全国キャラバンカーが熊本にも！）

連合は、「緊急アクション」と題し関係機関への要請行動や、全国キャラバンカーなどにより、2023春季生活闘争における賃上げの機運を高める取り組みを展開しています。その一環で、1月30日から2月2日の4日間、赤いラッピングカーが熊本県内を街宣することになり、地域協議会を中心に対応しました。まず、1月30日に連合宮崎から人吉を通り熊本入りし、人吉球磨地協、県南地協、天草宇城上益城地協、熊本地協、菊阿地協の順で対応しました。最終日は肥後有明地協を経由して、連合長崎へ引継ぎました。連合熊本では引き続き、賃上げの機運が高まる取り組みを展開していきます。



# 連合:経済成長に見合う賃金の改善を 経団連:企業の目標と働く人の成長目標の一一致で生産性向上を

連合熊本は熊本県経営者協会と2023年2月3日(金)KKRホテル熊本で労使共同セミナーを開催し、経営者協会の役員20人、連合熊本の役員11人が参加し、春闘に関して情報交換と意見交換を行いました。セミナーでは経営者協会秋岡会長、連合熊本友田会長のあいさつの後、連合本部の仁平総合政策推進局長と経団連本部の新田労働政策本部長が、今春闘の取り組み、考え方について労使それぞれの考え方を説明しました。仁平総合局長は「90年代まではGDPの伸びと賃金の伸びが並行していたが、2000年代に入ってからGDPが伸びた一方、賃金だけが抑制されてきている」「大企業と中小企業の賃金格差は年齢が上がるにつれ大きくなっている」ことなどを挙げ、「足下の暮らしを守り、明るい未来をつくる足がかりとなる春闘にし

ていきたい」と説明。一方、新田本部長は「企業の理念・目標と労働者自らの成長の方向性を一致させることができ、生産性向上と働き方改革を両立させていくことになり、働き手から選ばれる企業になる」「働き手の強みを最大限に發揮できるように、みんなと同じに扱うイコリティ(平等性)から、個性に応じた対応を取るエクイティ(公



連合本部 仁平総合局長



経団連本部 新田本部長

## 中小地場労組の賃上げがポイント!

### 中小地場共闘センターと学習会を開催

連合熊本は、2月11日(土・祝)、水前寺共済会館グレーシアにおいて、第一回中小地場共闘センター会議を開催し、連合熊本の役員と構成組織から総勢49人が参加して、中小地場共闘センターの立ち上げと春季生活闘争方針のポイントについての学習会を行いました。中小地場共闘センター会議では、センター設置の目的である「2023春季生活闘争における情報交換や闘争情報の共有化、意見交換等により担当者(実務者)のスキルアップをはかるとともに、地域での水準を重視した中小・地場労組の共闘体制を構築し、相乗効果を生み出し、広く効果の波及をはかること」



中小地場共闘センター 西センター長



会場の水前寺共済会館グレーシア

## 結んでいますか36協定 3月6日はサブロクの日です。

みなさんは、「36(サブロク)協定」をご存じでしょうか。法律で定められている労働時間は原則1日8時間、1週間40時間です。それを超えて会社が残業や休日出勤を命じるには、経営者と労働者の代表が「労働者が時間外労働をする協定」を結んでおくことが法律で義務づけられています。このことが労働基準法36条で規定されていることから「36(サブロク)協定」と呼ばれています。協定の中では、延長することができる労働時間を決めており、自分

の会社の36協定を是非一度確認して下さい。また、36協定が正しく機能するように、労働時間については客観的に把握することが義務付けられています。連合では3月6日を「36(サブロク)の日」として日本記念日協会に登録しました。3月6日のサブロクの日には、職場や組合において、働き方やワークルールについて正しく理解し、考える機会にしていただければと思います。

## 3月8日は国際女性デー



今から166年前の1857年にニューヨークの被服工場で多くの女性たちが亡くなった火災事故をきっかけとして、3月8日に低賃金・長時間労働への抗議行動が実施されたことが3.8国際女性デーの起源と言われています。その後、3月8日は「女性の政治的自由と平等のために行動する記念日」と位置づけられ、賃金・労働条件の向上を表す「パン」と、女性の尊厳・人権の確保を表す「バラ」をシンボルに、今日も、世界各国で様々な行動が展開されています。連合は1996年から国際女性デーに関する行動を春季生活闘争の中に位置づけ、全国

で統一行動を展開しています。女性が抱える問題について改善の兆しがなかなか見えない中であって、全国の仲間が工夫を凝らして様々な取り組みを企画・実施しています。連合熊本女性委員会(乗富あすさ委員長)は、国際女性デーを知つてもらうため、3月4日(土)に熊本市下通り商店街でのスタンディングアピール、連合熊本街宣車による街宣行動を計画しています。みなさんもぜひ、3月8日は社会の多様性や男女平等参画社会について改めて考える機会にしていただければと思います。

## 多国間協議のメカニズム構築を!

### 『在日米軍基地の整理・縮小』と『日米地位協定の抜本的見直し』を実現する日出生台シンポジウム

「在日米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する日出生台シンポジウムが、1月28日(土)大分県玖珠町「くすまちメルサンホール」でリアルとZOOMのハイブリッドで開催され、熊本からも17名が参加しました。

藤田九プロ連絡会代表幹事からの主催者挨拶、連合本部の山根木副事務局長からの連帯の挨拶のあと、琉球新報社新垣毅氏により「自主外交による解決は夢物語か—対米自立を



講演の新垣氏

問う」をテーマに講演が行われました。新垣氏は「今の防衛費増強、安保関連3文書により自衛隊と米軍との共同演習が常態化され自衛隊が米軍化する。北朝鮮、中国、ロシアを敵国と名指したことで東アジアの分断と緊張が高まっている。戦争になれば民間人の犠牲は目に見えており、ウクライナ問題に何を学ぶかである。戦争に至らないようにするための論議が重要であり、多国間と協議するメカニズムの構築、日本が核不使用や核禁止条約に率先した取り組みを展開することを連合としても積極的に働きかけて欲しい」と訴えました。

最後は連合大分石本会長の団結ガンバローでシンポジウムを閉じました。

講演の中でも在日米軍基地の整理・縮小だけでは見誤るとされたように、敵基地攻撃能力、防衛費増強など日本の防衛が、新たな局面を迎えていくようです。



ガンバローで締めくくり

## アジア・アフリカ支援米が出発

アフリカの飢餓人口は世界の各地域と比較しても多く、深刻な状況にあります。2019年、国連世界食糧計画(WFP)の発表によると、世界の飢餓人口は8億2,000万人と推定されており、特にアフリカは飢餓蔓延率が世界で最も高いとされています。また、アジアでも飢餓が深刻な状態にあり、飢餓人口は世界で最も多い5億人以上と推計されています。

このようなことから、農家や連合熊本、労働団体等でつくる「食とみどり、水を守る熊本県民会議(事務局:国公連合)」は1995年から毎年アジアやアフリカの飢餓を救う支援米に取り組んでいます。

今年も熊本県内3か所で取り組みが進められました。1月7日に、取り組みを行った古町小学校の子どもたちをはじめ、連合熊本の構成組織など関係



支援米を運ぶ子どもたち



支援米に取り組んだ関係者